

講習会単位認定について

✦ 第 5 回年次大会、会期中に取得可能な講習会単位認定について

「共通講習」と「臨床検査領域講習」の単位は、下記、認定されている講習会の受講で取得することができます。

【共通講習】

下記 各企画は日本専門医機構 基本領域 臨床検査専門医更新のための共通講習として認定されています。

■ 第 1 日(5 月 23 日 土曜日)

◆ 大会企画講演『医療現場と法律』

共通講習 B：医療制度と法律 1 単位

◆ 教育講演 2『ワンヘルスと LDT 検査の医療実装・ネクスト・パンデミックへの準備』

共通講習 A：感染対策 1 単位

■ 第 2 日(5 月 24 日 日曜日)

◆ シンポジウム 3『残余検体の資源としての可能性』

共通講習 A：医療倫理 2 単位

◆ シンポジウム 5『希少疾患・難病・がん —治療と生活・仕事の両立支援のための情報発信—』

共通講習 B：両立支援 2 単位、日本医師会認定産業医生涯研修 専門 2 単位

< 共通講習の現地での受講について >

講習会では受講証明書が発行されます。受講証明書の配布は開始後 15 分まで、回収は終了 15 分前以降です(時間厳守とさせていただきます)。受講証明書は、上下 2 部構成になっていますので、受講者名、臨床検査専門医認定番号を記載し、講演終了予定時刻の 15 分前以降に、受講証明書の下半分を切り取ってご提出ください。

会場での回収は終了後すぐに締め切りますが、提出が遅れる場合は当日に限り、受付で回収します。

手元に残る受講証明書の上半分は、更新手続きの際の参加証明になりますので、それまで紛失しないよう大切に保管してください。

< 共通講習のオンデマンド受講について >

視聴には、マイページ記載のメールアドレスが必要となります。HP より、WEB 参加登録をお済ませください。

オンデマンド配信開始後、参加費をお支払いいただいている方のマイページ【HOME】にオンデマンドサイトへ移行できるボタンが表示されます。登録したメールアドレスとマイページ内に表示されたパスワードを使用してログインし、視聴を開始してください。配信期間は 6 月 1 日(月)正午～6 月 30 日(火)23:59 です。

① [100%の視聴]が確認されますと、確認問題へ進めます。② [5 問中 4 問以上正答された場合]に、受講証明書をダウンロードいただけます。配信期間中は、正解するまで繰り返し解答いただけます。①および②の両方を満たした場合のみ受講が認められ、受講証明書のダウンロードが可能となります。ダウンロードされた証明書は、大切に保管してください。

*すでに、現地で発行を受けている方、専門医単位を必要とされない方は上記の限りではありません。

【臨床検査領域講習】

■ 第 1 日(5 月 23 日 土曜日)

◆ 日本臨床検査振興協議会共催セミナー『LDT の PT/EQA と臨床検査医・検査室の将来展望—(精度管理・ゲノム対応)実現可能な精度管理、医療実装を目指して—』

領域講習 2 単位

◆ 教育講演 1『高齢者介護施設利用者からの咳音データを用いた呼吸器疾患の AI 探知技術』

領域講習 1 単位

◆ シンポジウム 1『検査専門医リクルートと教育・現代医療における臨床検査医の役割

「ISO 15189:2022 の検査部長(検査専門医)に求められること』

領域講習 2 単位(*指導医講習)

◆シンポジウム 2『質量分析の臨床実装 / 精度確認』

領域講習 2 単位

■第 2 日(5 月 24 日 日曜日)

◆シンポジウム 4『令和 8 年度診療報酬改定と医療 Dx/ 国内データベース構築』

領域講習 2 単位

◆シンポジウム 6『ISO 15189:2022 からみた衛生検査所等の適切な登録基準の確立』

領域講習 2 単位

< 臨床検査領域講習の現地での受講について >

講習会では受講証が発行されます。従来通り、受講証明書の配布は開始後 15 分まで、回収は終了 15 分前以降です(時間厳守とさせていただきます)。受講証明書は、上下 2 部構成になっていますので、受講者名、臨床検査専門医認定番号を記載し、講演終了予定時刻の 15 分前以降に、受講証明書の下半分を切り取ってご提出ください。

会場での回収は終了後すぐに締め切りますが、提出が遅れる場合は当日に限り、受付で回収します。手元に残る受講証明書の上半分は、更新手続きの際の参加証明になりますので、それまで紛失しないよう大切に保管してください。

< 臨床検査領域講習のオンデマンド受講について >

視聴には、マイページ記載のメールアドレスが必要となります。HP より、WEB 参加登録をお済ませください。

オンデマンド配信開始後、参加費をお支払いいただいている方のマイページ【HOME】にオンデマンドサイトへ移行できるボタンが表示されます。登録したメールアドレスとマイページ内に表示されたパスワードを使用してログインし、視聴を開始してください。配信期間は 6 月 1 日(月)正午～6 月 30 日(火)23:59 です。

100%視聴を終えると、受講証明書のダウンロードが可能となります。受講証明書をダウンロードのうえ、大切に保管ください。

*すでに、現地で発行を受けている方、専門医単位を必要とされない方は上記の限りではありません。

【単位の上限について】

現地での受講、オンデマンドでの受講問わず、今回の学術集会(現地開催:5/23～5/24、オンデマンド:6/1～6/30)で取得できる単位は、共通講習と臨床検査領域講習合計で 12 単位までです。

【専攻医支援企画について】(現地開催参加のみ)

日本臨床検査専門医会教育研修委員会により、下記複数の企画を用意しています。

■第 1 日(5 月 23 日 土曜日)

◆RCPC

機構専門医研修プログラム整備基準:2. 専門研修の目標 ③経験目標 iii 検査データカンファレンス(RCPC) 1 例としてカウントできます。

◆専門医試験にも役立つ(かもしれない)! 臨床検査専門医専攻医が知っておくべき検査

研修プログラムに関する質問コーナーやレポート相談のほか、輸血検査・遺伝子検査・血液疾患診断に関する実践的なミニレクチャー、バーチャルスライド体験、さらに専門医試験に合格した先輩からのアドバイス共有など 5 つのブースを準備します。受付にてチェック用紙を配布します。用紙は上下 2 分割になっていますので、「参加コーナー」欄にチェックを入れ、上半分を受付へご提出ください。下半分は参加証明として各自で保管してください。なお、3 つ以上のチェックで単位が認定され、後日参加証明書を発行いたします。下半分は参加証明として各自で保管してください。

※機構専門医研修プログラム整備基準「3. 専門研修の方法 ②臨床現場を離れた学習(1)」の 1 単位に該当します。

◆墨田区民健康相談会

担当した専門医、専攻医各自に参加証明書を配布いたします。各自保管してください。

*専門医 更新基準 iv) 学術業績・診療以外の活動実績 地域活動 1 単位

*専攻医 専攻医マニュアル 3(4)-(3) 地域医療の経験 1 回
に該当します。

【日本医師会認定産業医生涯研修 専門 2 単位】（現地開催参加のみ）

シンポジウム 5「希少疾患・難病・がん－治療と生活・仕事の両立支援のための情報発信－」は、日本専門医機構専門医更新のための共通講習 B「両立支援」2 単位および日本医師会認定産業医制度生涯研修専門 2 単位に認定されています。産業医単位はオンデマンド配信では取得できません。また、当該単位は MAMIS へ反映されますので事前登録をお願いいたします。参加登録時に①産業医認定番号②都道府県医師会コード③郡市区医師会コード(②③は会員のみ)をご入力ください。定員に達し次第、受付を終了いたします。

【共通講習、臨床検査領域講習の講師の取得単位について】

共通講習、臨床検査領域講習 1 時間以上の講演をされた講師には受講単位以外に 1 時間あたり 1 単位が付与されます。抄録の該当箇所あるいは、受講証明書の余白にそのことを明記して証明としてください。